１０インチ用タイプ１
φ２７フロントフォークキット　取扱説明書

（バーハンドル用　１７４mmピッチ／４０mmオフセット）

・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
　使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付き
　の点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合が
　ありますので、予めご了承下さい。

商品番号：０６－０１－０２４８（シルバー）
　　　　：０６－０１－０２４９（ブラック）
適応車種及びフレーム番号
　Ｍｏｎｋｅｙ／Ｇｏｒｉｌｌａ：Ｚ５０Ｊ－１３０００１７～
　　　　　　　　　　　　　　　：ＡＢ２７－１０００００１～
　Ｍｏｎｋｅｙ（ＦＩ）　　　　：ＡＢ２７－１９００００１～

～特　徴～

○フォークピッチ１７４mm、オフセット４０mm。
○トップブリッジ、ステム共にジュラルミン削り出しアルマイト仕上げ、色はシルバーとブラックの２種類からお選び頂けます。
○トップブリッジ、ステム裏面には軽量化の為、肉抜き加工を施しています。
○ハンドルホルダーを付属しています。
○付属のステムナットは硬質アルマイト仕上げです。
○ステアリングロックブラケットを付属しています。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎製品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎分解、取り付け作業はホンダサービスマニュアルモンキー／ゴリラ用を必ず参照し確実に行って下さい。
◎当キットは１０インチホイール専用です。
◎当キットを取り付ける際には、１０インチアルミホイールチューブタイプ（０６－０９－０３３／０５４）のホイールが必要となります。
◎当キットにはヘッドライトステー、ウインカーステー、ステアリングハンドルは含まれていません。別途お買い求め下さい。
◎ヘッドライトステーは弊社アルミヘッドライトステー（０９－０３－００７、００８）及び（０９－０３－０７Ｓ）をご使用下さい。

◎当製品を使用する場合、下記の弊社製品が必要です。
　▷取り付けネジサイズ１０mmのミラー（各１個入り）
　　オーバルスライドタイプミラー　（０６－０１－１１０）
　　ＮＣ３１タイプミラー　　　　　（０６－０１－１１１）
　　角スライドタイプミラー　　　　（０６－０１－１１２）
　　ＭＩＮＩミラー（右専用）　　　（０６－０１－１１３）
◎本キットに含まれているブレーキケーブルはＳＴＤブレーキレバーには取り付け出来ません。弊社製ブレーキレバーを別途お買い求め下さい。
　▷弊社製品
　　クイックレバーＡＳＳＹ．　（０６－０８－３００５）
　　ブレーキレバー　　　　　　（０６－０８－３００）
◎ＳＴＤスロットルハウジング（ブレーキレバー一体式）を取り外す必要がありますので、取り付けキャブレターに対応した弊社製ハイスロットルセット若しくはホンダ純正部品が必要です。
　▷弊社ＰＤ２２、ＰＥ２４、ＶＭ２６、ＰＥ２８キャブレターキット使用の場合
　　ハイスロットルセット（ケーブル長８１０mm）（０９－０２－０２２１、０９－０２－０２３０／０２３１）
　　ハイスロットルセット（ケーブル長７００mm）（０９－０２－０２２２、０９－０２－０２３２／０２３３）
　▷ＳＴＤキャブレター及び弊社ＰＣ１８、ＰＣ２０、ＰＤ２２、ＰＥ２４キャブレターキットの場合
　　（ＰＤ２２、ＰＥ２４の場合は、ハイスロットルの使用も可能です。）
　　ホンダ純正部品
　　スロットルハウジング（１個）　　（５３１６８－１６６－０００）
　　スロットルハウジング（１個）　　（５３１６７－ＧＥ４－０００）
　　パンスクリュー　５×２２（２個）（９３５００－０５０２２－０Ｇ）
　　※フレーム番号Ｚ５０Ｊ－１３００１７～１５１０４００の車両の場合、純正スロットルケーブルの使用は不可です。
　　　ＳＴＤキャブレターの場合、ケーブルＣＯＭＰ、スロットル（１７９１０－１６５－６４０）が必要です。
◎フレームＮＯ.Ｚ５０Ｊ－１３０００１７～１５１０４００の車両に当製品を取り付ける場合、別途下記部品が必要です。
　▷遠心クラッチ車
　　コンビネーションスイッチＡＳＳＹ　　　　　　　　（０２－０１－０１５）
　▷マニュアルクラッチ車
　　クラッチレバー＆コンビネーションスイッチＡＳＳＹ（０２－０１－０１６）

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・作業を行う際は、平坦で足場のしっかりした所を選び車両を安定させた状態で行って下さい。
・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に行って下さい。（ネジ部の破損及び脱落の原因となります。）
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して下さい。
・フォークトップボルトを取り外す際にフォークスプリングによりトップボルトが飛び出す危険性がありますので、十分注意して下さい。

⚠警告 この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・技術、知識などが無い方は作業を行わないで下さい。（部品破損などの原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。）
・走行前には、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み等が無いかを確認して下さい。又、走行中異常が発生したと思われる場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常個所の点検を行って下さい。（そのまま走行すると事故につながる恐れがります。）
・ブレーキライニング、ブレーキシューに油脂類を付着させないで下さい。付着した場合はブレーキシューは交換し、ブレーキライニングは脱脂して下さい。（事故につながる恐れがあります）
・ブレーキの取り付け作業については熟練したメカニックに依頼し、専用の設備、工具のある工場等で行って下さい。（事故につながる恐れがあります）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

◎当キットと弊社製シリンダーヘッド及びボアアップキットを同時装着する場合、タイヤとエンジンが干渉する事があります。
下記の表にて同時装着が可能なエンジンの仕様、タイヤサイズをご確認下さい。

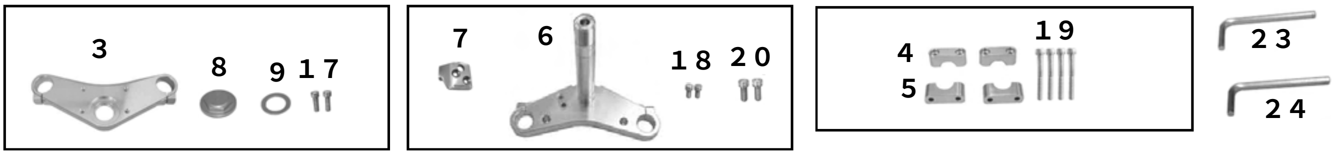
タイプ１フロントフォーク						
シリンダーヘッド	排気量	使用タイヤ １０インチ				
		８０／９０－１０	９０／９０－１０	９０／１００－１０	１００／９０－１０	３.５０－１０
スーパーヘッド＋Ｒ	８８～１０６ｃｃ	○	○	○	○	○
	１２４～１２５ｃｃ	○	○	○	○	○
	１３８ｃｃ	○	○	×	○	×
	１４８～１５８ｃｃ	○	○	×	○	×
スーパーヘッド４Ｖ＋Ｒ	８８～１０６ｃｃ	○	○	○	○	○
	１２４～１２５ｃｃ	○	○	○	○	×
	１３８～１４８ｃｃ	○	○	×	○	×
ＤＯＨＣ　４Ｖ	１００～１０６ｃｃ	○	○	×	○	×
	１２４～１２５ｃｃ	○	○	×	×	×
	１３８ｃｃ	○	○	×	○	×
ＤＥＳＭＯ　ツインカム４Ｖ	１００～１０６ｃｃ	○	×	×	×	×
	１２４～１２５ｃｃ	○	×	×	×	×
	１３８ｃｃ	×	×	×	×	×

※上記の表は、あくまでも目安としてお考え下さい。使用するタイヤの銘柄やホイール幅等により、タイヤの外径が変わります。
使用時は必ずフロントフォークがフルボトムした状態で、干渉が無いか確認して下さい。
又、タイヤとの干渉が無くてもフェンダーが干渉する場合は、フェンダーの交換や切除作業を行い隙間を確保して下さい。

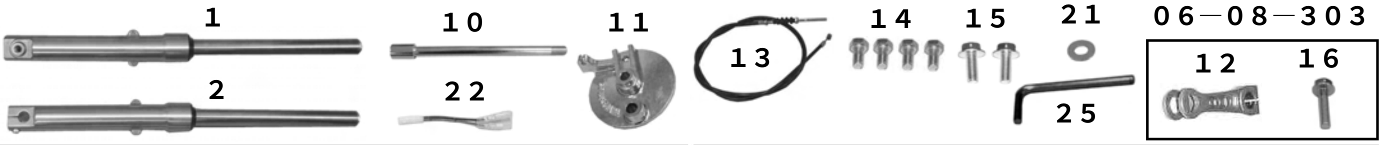
～商　品　内　容～

０６－０２－００２９（シルバー）
０６－０２－００３０（ブラック）

０６－０２－１００８（シルバー）　０６－０２－１０１０（シルバー）　０６－０２－１００５（シルバー）
０６－０２－１００９（ブラック）　０６－０２－１０１１（ブラック）　０６－０２－１０１２（ブラック）



０６－０８－３０３



番号	部　品　名	個数	リペア品番	入数
１	Ｌ.フロントフォークＡＳＳＹ	１	５１５２２－１８１－Ｔ００	１
２	Ｒ.フロントフォークＡＳＳＹ	１	５１４２２－１８１－Ｔ００	１
３	フォークトップブリッジ	１	―――	
４	ハンドルアッパーホルダー	２	―――	
５	ハンドルロワホルダー	２	―――	
６	ステアリングステムＣＯＭＰ	１	―――	
７	ステアリングロックブラケット	１	５３６０１－ＧＥＦ－Ｔ００	１
８	ステムナット	１	５４３０３－１６５－Ｔ００	１
９	ステムナットワッシャ	１	９０５０３－１６５－Ｔ００	１
１０	フロントアクスルシャフト	１	４４３０１－ＧＥＦ－Ｔ１０	１
１１	フロントブレーキパネルＣＯＭＰ	１	４５１００－１６５－Ｔ００	１
１２	ブレーキアーム	１	―――	
１３	フロントブレーキケーブル　９４０mm	１	４５４５１－１６５－Ｔ２０	１

番号	部　品　名	個数	リペア品番	入数
１４	６角ボルト　６×１０	４	００－００－０３０７	１０
１５	フランジボルト　６×１５	２	００－００－０１１４	４
１６	フランジボルト　６×２５	１	００－００－０１１５	５
１７	ソケットキャップスクリュー　６×２０	２	００－００－００４３	１０
１８	ソケットキャップスクリュー　６×１５	２	００－００－００４２	１０
１９	ソケットキャップスクリュー　６×５０	４	００－００－００４４	３
２０	ソケットキャップスクリュー　８×２０	２	００－００－０１１７	４
２１	プレーンワッシャ　６mm	１	００－００－００８６	１０
２２	サブコード	１	３７６００－ＫＣＺ－Ｔ００	１
２３	６角レンチ　５mm	１	―――	
２４	６角レンチ　６mm	１	―――	
２５	６角レンチ　１０mm	１	―――	

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

〜取 り 付 け 要 領〜

分解

１．フロントのアクスルナットを緩めます。

２．リアメンテナンススタンドとエンジン下部に適当な台を置き、車両を安定させた状態で作業を行います。
※フロントタイヤが少し浮く程度の高さにします。

３．ホイール側のブレーキケーブルを取り外します。

４．スロットルハウジングのパンスクリューを外し、スロットルハウジング、スロットルパイプを取り外します。

５．ウインカースイッチのパンスクリューを外し、ウインカースイッチを取り外します。左グリップを外します。

6．ヘッドライトの左右のボルトを外し、ヘッドライトを取り外します。

7．ホーン、ウインカーを取り外します。

8．アクスルナット、アクスルシャフトを抜き取り、フロントホイールを外します。

９．トップブリッジ裏面のハンドルロワーホルダーのナットを外し、ステアリングハンドルＡＳＳＹ.を取り外します。

１０．フォークボルト、ステムナット及びワッシャを外し、トップブリッジを取り外します。

１１．トップスレッドを外し、フォークＡＳＳＹ.を取り外します。
※ベアリングのボールを無くさないようにして下さい。

１２．ノーマルのステアリングステムからハンドルロックを取り外し、ステアリングロックブラケットに取り付けます。

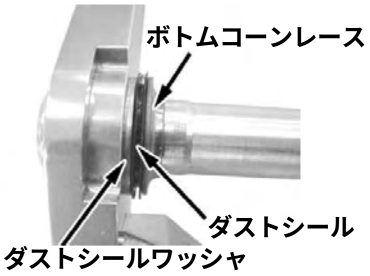
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：９Ｎ・ｍ（０.９ｋｇｆ・ｍ）

組み付け

１３．ステアリングロックブラケットをソケットキャップスクリュー（６×１５）でステアリングステムに取り付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）

１４．ステアリングステムのボトムコーンレースをポンチドライバーやタガネ等で取り外し、ダストシール、ダストシールワッシャを取り外します。ジュラルミンステムシャフトにダストシールワッシャ、ダストシール、ボトムコーンレースをそれぞれ取り付けます。



１５．トップコーンレース及びボトムコーンレースにグリスを塗布し、ベアリングをステアリングステム、ヘッドパイプに取り付け、トップコーンレースをヘッドパイプに取り付けます。
※ベアリングのボールが樹脂に組み込まれていないタイプの場合はボトムコーンレース、トップコーンレースにそれぞれ２１個づつ取り付けて下さい。
ベアリングはグリスを塗る前に洗油で洗い、ゴミを付着させないで下さい。

１６．ステアリングステムをヘッドパイプに通し、トップスレッドは手でいっぱいに締め付けます。左右に４、５回躍動させベアリングをなじませ、約１／８回転戻し、ガタが無く軽 く動くことを確認して下さい。

１７．ステアリングステムにフロントフォークのアクスルホルダーにブレーキの回り止めが付いている方を進行方向に向かって右側に通し、ステアリングステム割り締めボルト（８×２０）を仮り締めします。

１８．左側を右側と同様に取り付けます。
※フロントフォーククランプタイプのヘッドライトステーを使用する場合は、ヘッドライトステーをフロントフォークに通して下さい。

１９．ワイヤーハーネス等の取り回しがノーマルと同じになるようにしながらトップブリッジをフロントフォークとステムシャフトに通し、ステムワッシャを入れてステムナットを指定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：５９Ｎ・ｍ（６.０ｋｇｆ・ｍ）

２０．ステアリングステムの割り締めボルトを緩め、インナーチューブの突き出し量が左右同じになるように調節します。

２１．ステアリングステムの割り締めボルトを指定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：２６Ｎ・ｍ（２.７ｋｇｆ・ｍ）

２２．トップブリッジの割り締めボルト（６×２０）を指定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）

２３．ステアリングハンドルパイプを、ハンドルホルダーにセットし、トップブリッジに取り付けます。ハンドルホルダーのソケットキャップスクリュー（６×５０）を指定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）

※ハンドルホルダーは前後の隙間が同じになる様に締め付けて下さい。

２４．スロットル、スロットルハウジング、ウインカースイッチ、左グリップをハンドルに取り付けます。

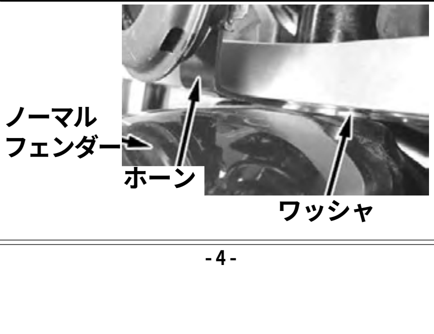
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：４Ｎ・ｍ（０.４ｋｇｆ・ｍ）

２５．ホーンを取り付けます。（写真はステアリングステムに取り付けた場合です。）
※ステアリングステムに取り付ける場合、写真の様に折り曲げ、フランジボルト（６×１５）で取り付け、締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）

※ノーマルフェンダーを使用する場合、フロントフェンダー及びボルトをそのまま付け替えて下さい。
※ノーマルフロントフェンダーを使用し、ホーンをステアリングステムに取り付ける場合、フロントフェンダーとステアリングステムの間にホーンを挟み、もう片側はプレーンワッシャ（６mm）を挟むようにして取り付け、フランジボルト（６×１５）で締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）



２６．フロントホイールのハブとホイールを固定しているナットを取り外し、エアバルブが左側になるように１０インチホイールにハブを取り付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：２５Ｎ・ｍ（２.５ｋｇｆ・ｍ）

※弊社チューブレス１０インチアルミホイールに取付ける場合、エアバルブが右側になるようにし、ホイールとハブの間に専用スペーサーを挟んで取り付けて下さい。

２７．ブレーキシュー、フロントブレーキカムを弊社ブレーキパネルに付け替えます。
弊社ブレーキアームをフランジボルト（６×２５）でフロントブレーキカムに取り付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）

※フロントブレーキカムは古いグリスを拭き取り、新しくグリスを塗布します。
※ノーマルブレーキレバーで取り付ける場合、フロントブレーキカムにある丸印の凹みと、ブレーキアームの丸印の凹みを合わせず、反時計回りに１コマずらして取り付けて下さい。

２８．キット内のアクスルシャフトに薄くグリスを塗布してフロントホイールを外した時と逆の手順で取り付けます。

２９．ブレーキケーブルを付属のブレーキケーブルに交換します。
３０．ブレーキケーブルをノーマルと同じように取り回し、ブレーキパネルに取り付けます。
３１．ヘッドライトを取り付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１０N･m（1.0ｋｇｆ･m）

３２．ウインカーを取り付けます。

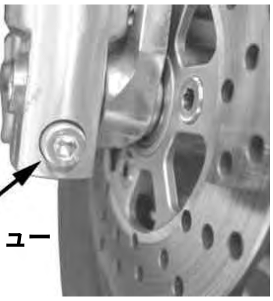
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１０N･m（1.0ｋｇｆ･m）

３３．車両をメンテナンススタンドと台から下ろします。
３４．アクスルシャフトを締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：６０N・m（6.0ｋｇｆ・m）

３５．アクスルシャフトの側面にあるソケットキャップスクリューを締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：２０N･m（2.0ｋｇｆ･m）



３６．シリンダーヘッドとタイヤに干渉が無いか確認して下さい。
特に、ＤＯＨＣ／ＤＥＳＭＯの場合、シリンダーヘッドが大きい為、注意が必要です。
クリアランスが少ない場合はフォーク先端いっぱいでクランプして隙間を大きく確保して下さい。
※トップボルトを除くインナーチューブ先端でフォークをクランプします。

フロントフォークオイルの交換要領

１．フォークトップボルトを緩めます。
２．アクスルシャフトの側面にあるソケットキャップスクリューを取り外します。
３．フロントのアクスルシャフトを取り外します。
４．リアメンテナンススタンドとエンジン下部に適当な台を置き、車両を安定させた状態で作業を行います。
※フロントフォークがちょうど伸び切る程度の高さにすると作業がしやすくなります。
５．アクスルシャフトを抜き取り、フロントホイールを外します。
６．トップブリッジ、ステムの割り締めボルトを緩めフォークを取り外します。
７．トップボルトを飛び出さないよう注意して外します。オイルパンなどを用意し、フォークを逆さにしてスプリングを抜き取ります。
８．インナーチューブを伸縮させフォークオイルを抜き取ります。
（数分間インナーチューブを下側にし放置して下さい。）
９．フロントフォークを立て、フォークオイルを注入します。
フォークオイル　：１０番又は１５番
フォークオイル量：７５ｃｃ（１本）
オイルレベル　　：７５mm
※オイルレベルはインナーチューブを数回、静かに伸縮させ、混入しているエアを抜く。
インナーチューブを一杯に縮めた状態にし、オイル面が安定してから測定する。
１０．フォークスプリングに付着したオイルを拭き取り、ピッチの狭い方を底に向けスプリングを入れます。トップボルトを取り付け、仮締めします。
１１．フロントフォークをステム、トップブリッジに取り付け、割り締めボルトを仮締めします。
１２．トップボルトを指定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：２０～２４N･m（2.0～2.5ｋｇｆ･m）

１３．ステアリングステム、トップブリッジの割り締めボルトを指定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ステアリングステム　２６N･m（2.7ｋｇｆ･m）
トップブリッジ　　　１２N･m（1.2ｋｇｆ･m）

１４．フロントホイールを、外したときと逆の手順で取り付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
アクスルシャフト　　　　　　　６０N･m（6.0ｋｇｆ･m）
ソケットキャップスクリュー　２０N･m（2.0ｋｇｆ･m）

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９ 大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
ＴＥＬ　０７２１－２５－１３５７
ＦＡＸ　０７２１－２４－５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７
ＵＲＬ　http://www.takegawa.co.jp